

## 内科 TAG Hematology WG 進捗状況報告

- 2009年4月 内科 TAG meeting に WG chairman の Professor Willem Fibbe (Leioden University, Netherland) が参加、ICD11 改訂の  $\alpha$  draft 作成を ASH(American Society of Hematology)、EHA(European Hematology Association EHA)、JSH(Japanese Society of Hematology) の 3 学会の協同作業とすることを提案。
- 2009年6月 Berlin での EHA 年次総会で、3 学会の代表が集まり (1) ICD10 の血液疾患領域を 3 学会が以下のように分担して担当すること (2) 各領域を担当する WG のメンバーを各学会から選出することの合意を得る。

Group/ICD 10 codes	ASH	JSH	EHA
I. Anemia' s / Codes: D50-D53 & D74			X
II. Coagulation & Platelets / Codes D54 - D 69.9		X	
III. White Cells & Spleen / Codes D70-D73.9 & D76-D85 & D 89	X		
IV. MPD & Bone marrow failure / Codes D75 & D60-D64		X	
V. Myeloid malignancies / Codes C92 - C96	X		
VI. Lymphoid malignancies / Codes C81 - C91			X

- 2009年10月 京都での JSH 総会で、各学会の WG メンバーの確認と各領域の  $\alpha$  draft 作成の進捗状況を確認。
- 2009年12月 New Orleans での ASH 年次総会で、各 WG によって策定された  $\alpha$  draft を確認し、修正点について議論した。その結果を踏まえて、現在最終の  $\alpha$  draft (案) を準備中。

文責：岡本真一郎

(慶應義塾大学医学部血液内科 教授 内科 TAG Member)